

愛媛県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	松山市	164,300,716	EPN 162,115,800	カドミウム及びその化合物 434,830	チウラムまたはチラム 338,100
2	伊予郡松 前町	5,001,465	EPN 2,442,000	フェニレンジアミン 2,407,000	チウラムまたはチラム 50,600
3	西予市	4,182,162	EPN 4,026,000	チウラムまたはチラム 85,100	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 12,200
4	新居浜市	2,521,049	トリエチルアミン 1,764,000	ヒドラジン 161,700	亜鉛の水溶性化合物 156,628
5	四国中央 市	1,688,588	EPN 1,075,800	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 510,000	マンガン及びその化合物 29,510
6	西宇和郡 伊方町	800,203	EPN 785,400	チウラムまたはチラム 4,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 2,380
7	今治市	746,812	マンガン及びその化合物 358,748	カドミウム及びその化合物 217,120	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 75,480
8	伊予郡砥 部町	581,563	EPN 574,200	チウラムまたはチラム 2,300	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 1,700
9	西条市	495,714	カドミウム及びその化合物 237,180	EPN 118,800	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 56,360